

県外事務所だより～大阪事務所の巻

「まいどーっ！」

大阪事務所からこんにちわ、成田です。大阪生活も早いもので1年が過ぎ関西弁も板に付いた頃？とはいかず秋田弁丸出しで元気にやっております。

こちら大阪事務所は北東北三県合同事務所となっております、岩手県4名青森県3名秋田県2名の9名で北東北の情報を関西圏へ発信しております。

大阪に来て一番感じたことは、とにかく暑い。大阪の夏は5月から11月、本当に夏が長く秋田では考えられません。そうしてやっと夏が終わる11月途中から秋が始まり正月が過ぎ3月末頃から桜が咲き5月にまた夏が……。大阪は四季ではなく夏と秋しかない二季。数年で慣れるでしょうが同じ日本とは思えない気候です。

次に感じることは、大阪の人の歩くスピードの速さ。通勤時間帯の駅周辺や地下街は人の川みたいで流れに沿って歩かないと危険です。また、エスカレーターは右側通行で左側は追い越し側となっております。左側に立っていると後ろの人に怒られますから気を付けましょう。

このような秋田と違った気候と文化に初めは違和感がありましたが、暑さ以外はすぐ慣れ、野球好きな我々は熱さに慣れるため時々甲子園へ行きます。猛烈な阪神ファンであるトラキチこと伊藤副主幹に誘われ、オレンジだった私はすっかりイエローが好きになってしまいました。甲子園の阪神戦は、相手がどこだろうと一面が黄色になりお祭り騒ぎ。ここに居る人は皆仲間となり一緒に応援する。飲めないはずのビールも飲みちゃうほど不思議な楽しい場所なのです。プロイラーであっても甲子園で食べる焼き鳥が最高に旨い。甲子園って素晴らしい。阪神って素晴らしい。阪神ファンってもっと素晴らしい。と、かなり影響されております。



なまはげ衣装を身につけた伊藤副主幹。アンテナショップへの誘客と秋田のPRに懸命。

「なんか大阪事務所って楽しそうね」と言われそうですが遊んでばかりではございません。三県合同アンテナショップのイベントなど休日業務も多く観光などする時間は皆さんが思っているほど多いものではございません。また、大阪・京都・奈良・広島には秋田県



県人会フラダンス：昨年の近畿秋田県人会納涼祭での一コマ。女装させられた写真中央の成田は県人会の女性陣とフラダンスを披露

人会という秋田県出身者の会があり、県人会の皆様と一緒に高校野球や高校ラグビー、京都女子駅伝や広島男子駅伝などの県代表選手の応援に走ったり、休日に開催される県人会イベントにも出来る限り参加し親交を深めさせていただいております。会員の中には三味線や民謡などプロみたいな方もおり、歌って飲んで踊って何故かいつも全員の「ドンパン節」で閉めます。

離れた所から地元を見て、秋田県とは正反対である関西の人達とふれあう事ができ、貴重な経験をさせて頂いていると思っております。